



河村建夫 元官房長官・元文科大臣との朝食会にて
(2021年11月17日)



河村建一さん 今夏の参院選へ
(2021年11月17日)

かれていくと思います。台本とポストイットの箇所は、18～22ページをご覧ください。

国会との関わり、深まる

この5年あまり、多様な教育、ホームスクーリングの環境整備に向けて、絆を深めてきた議員の皆さんにも新しい変化がありました。河村建夫元官房長官は、昨秋の選挙で引退、ご長男の建一さんは関東の比例代表に出るも、惜しくも次点で、議席獲得はなりませんでした。

昨冬に最後の朝食会が開催され、これまでとても良くしてくださった河村議員に感謝と神さまの祝福をお伝えしたく、出席しました。急転した情勢の中で不出馬・引退が決まり、「本1冊書ける1週間だった」とのことでした。でも「これからも、永田町に個人事務所を構え、これまでの文科省らとのパイプを活かして、貢献していきたい」とのこと、「これからも、お世話になります」と伝えると、「ぜひ、連絡ください」

と嬉しいご返答がありました。

ご長男の建一さんは「これからどんな仕事でも行い、雑巾がけの仕事に励みつつ、夏の参議院選挙にチャレンジします」と張り切っておられ、私からは次のようにお声をかけました。

「今日は何と言葉をかけたらいいかと思ってまいりましたが、今日のご挨拶を聞いて嬉しく思いました。神さまの祝福を祈ってます。クリスチャンのお母さんにはこれまでも励まされ、また河村先生にもずいぶんお世話になりました。これからは建一さんにもご指導を仰ぎたいと思っています。次の選挙への祝福を祈っています」「ぜひ、お願いします」と話して別れました。

馳浩元文科大臣は、石川県知事選挙に出馬するため総選挙には出ず、共産党の畑野君江議員も比例復活はならず、残念でした。クリスチャンの松平浩一前議員（立憲）や山川百合子前議員（立憲）も惜敗で、本当に残念でした。

国家朝食祈禱会（主催 日本 GBMC/ 青木仁志理事長）には、石破茂元地方創生大臣が出席さ

れていました。「自分はこれで良いのかと神に反省しながらの日々です」とスピーチされました。石破元大臣の記事を掲載させていただいたチアのニューズレターを持参し「毎年、お渡ししていますチアのニューズレターの続きです。みんなで祝福を祈ってます」

「ありがとうございます。頂いていいですか。車で読ませていただきます。もっと深く話せるようにしなければね」と笑顔で受け取ってくださいました。

新しきシフト

一方、同じく大変お世話になっている笠ひろふみ元文科副大臣（フリースクール等超党派議連幹事長代理）は、選挙直前に立憲に入党され、「（無所属から党所属に戻ったため、議連で）もっと動きやすくなった」とおっしゃっています。議連でも引き続き、リーダーシップを取ってくださるのではと思います。

1月の会合でも、「超党派で教育立国推進協議会を設立し、与党からは下村博文元文科大臣が会長に、野党からは私が野党第一党ということで幹事長となりました。先日の議員への説明会には130名もの国会議員が出席されました」「この『教育立国推進協議会』には、民間の有識者の皆さんにも参加していただこうと思っています。設立総会は1月19日にあります。稲葉さんもぜひ参加してください」と声をかけてくださいました。

「多様な教育・ホームスクーリング」「聖書・



▶上から順に

石破茂 元自民党幹事長 / 地方創生大臣
(2021年11月18日)

下村博文 元文科大臣
(2021年12月6日)

浮島とも子 元文科副大臣
(2022年1月19日)

クリスチャン」の視点を持って参加させていただき、有意義な時間でした。

下村博文元文科大臣（議連顧問）や浮島とも子元文科副大臣（公明・議連幹事）、寺田学議員（立憲・議連事務局長）も当選され、継続して一緒に歩んでいただけたと思います。下村元文科大臣とは、派閥のセミナーでも再会し、「（下村議員）今日は誰の紹介ですか？」「（稲葉）馳先生です。これからまた下村先生にいろいろとお世話になります。教育機会確保法も今、現場で3つ4つの改善点が見えてきています。これからもよろしく願います」「はい。また、事務所に連絡ください」とのことでした。上記の「教育立国推進協議会」にて、下村元文科大臣、浮島元文科副大臣とも個人的にご挨拶でき、それも感謝でした。

このように、小さな歩みですが、一つ一つ、扉が開かれていっています。

コンベンション・白馬セミナー等は順延、 今年は ZOOM セミナー等へシフト、 「マット・跳び箱セミナー」 「奥多摩散策トリップ」も初開催予定！

コンベンション、白馬セミナーについてのお問い合わせも増えてきました。全国対象の宿泊型企画ですが、残念ながら順延の方向にした方が良い……と、涙の判断となりました。

海外講師陣の入国は、禁止から一転し、制限緩和の流れになってはいます。しかし、今後緩和が進んだとしても、外国人の自粛期間への対応や感染への各種対策等があり、難しい状況が予想されます。国内の講師陣だけで、という選択肢もありますが、全国から集まって宿泊型イベントを行うのは、まだ無理がある可能性が高いと思われ、残念ながら順延となりました。

2023 年については、コンベンションは決行する予定です。もし難しい状況が続く場合は、海外の講師陣は Zoom を交えながら実施ということを考えています。お祈りいただければ幸いです。

代わりに、今年は ZOOM セミナー等を増やして

いければと思っています。まず、4月1日（金）夜7時から「ホームスクーラーの受験・進路の準備について」の ZOOM セミナーを開催するため、準備を始めています。

6 月には体操コーチを招いて「マット運動・跳び箱セミナー」（予定：6/24 午後1～4時、国立オリンピック記念青少年センター・大体育館）、秋には「奥多摩散策トリップ」、コロナが収まったらですが「青木誠一コーチの誰でも早く走れるセミナー Part2」も開催できればいいなあと願っています。どうぞ、最善の決定となるようにお祈りください。

「ホームスクーラーの進学・受験 情熱と感謝とリスペクト大作戦！」 4月1日夜7時

基調講演

○A さんとお両親

（伝道を中心にホームスクーリング。高3から大学受験の準備を始め、のちに司法試験合格）

○ギンター千為子さん

（ホームスクーラーママ。3人の子どもたちは高認を取ってカナダの大学へ。卒業後、2人は牧師へ）

○B さん

（高1で医師への志を持ち受験勉強をスタート。現在、研修医）

証し

○C さん

（高2の時に伝道研修の約1年を経て、高3から受験勉強。翌春に合格。現在、国立大在学中）

最近、ホームスクーラーの進学・受験関係の問い合わせが増えてきています。そうしたご要望を受け、4月1日（金）夜7時～8時45分にチア WEB セミナーを開催させていただくことになりました。